

町の財政状況をお知らせします。

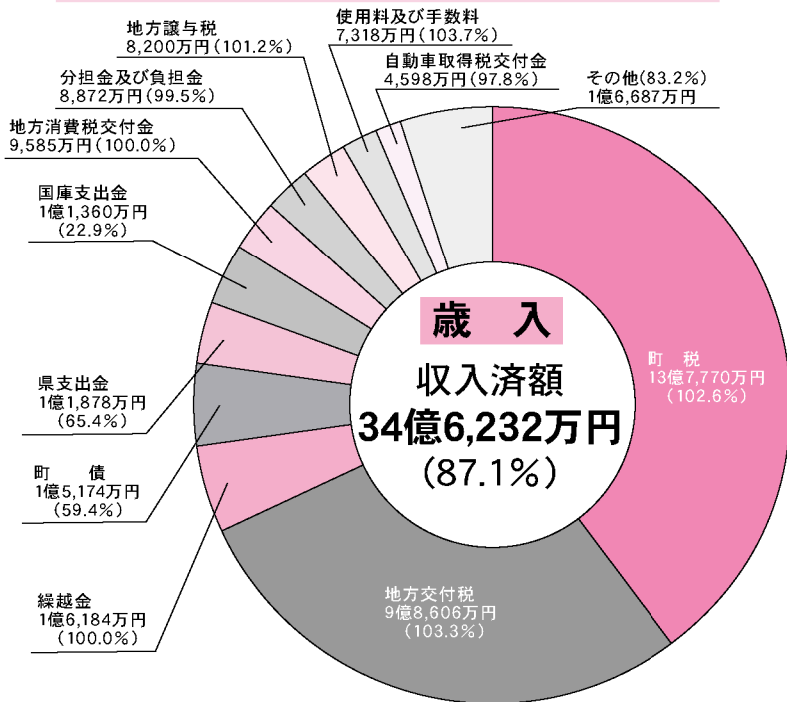
平成20年度の概要

一般会計予算は3回の補正を行った結果、最終予算総額は当初予算36億6,800万円と比較し8.4%増の39億7,455万円となりました。増加要因の大きなものは国の第2次補正予算で緊急経済対策として措置された、定額給付金給付事業や地域活性化・生活対策臨時交付金事業等が主なものです。

特別会計の最終予算額は、7特別会計合わせまして26億103万円当初予算26億2,991万円と比較し1.1%減となりました。これは、医療費等の減によるものです。

町の予算がどのように使われているのかを町民の皆さんに知っていただくため、財政状況の公表を行っています。今回は、平成20年度下半期(平成21年3月31日現在)の執行状況をお知らせいたします。

一般会計最終予算額 39億7,455万円



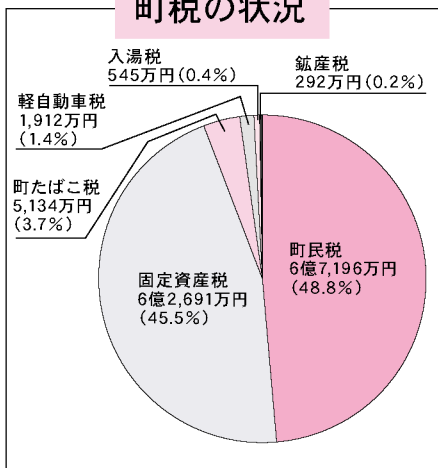
執行状況

一般会計の歳入は、予算額に対し87.1%の34億6,232万円、歳出は、84.7%の33億6,454万円となりました。

特別会計は、7特別会計合わせた歳入が、予算額に対し94.1%の24億4,807万円、歳出は88.5%の23億2,899円となりました。なお、(注)出納整理期間に行われる当該年度の未収・未払金の収支はこの中に含まれないため、今回の数値は決算額と異なります。

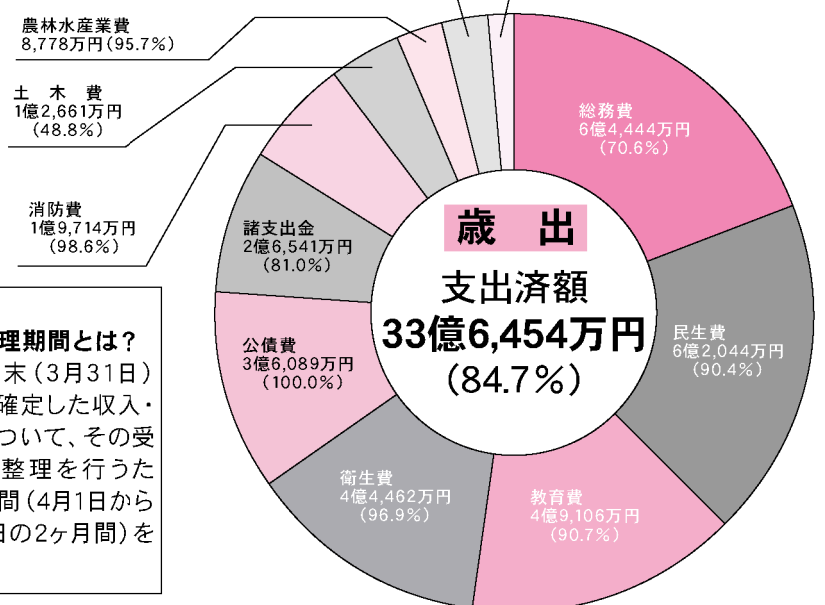
※()内数値の歳入は収納率、歳出は執行率

町税の状況



注1 出納整理期間とは？
年度末(3月31日)までに確定した収入・支出について、その受払いの整理を行うための期間(4月1日から5月31日の2ヶ月間)をいう。

歳出 (支出) 支出済額 33億6,454万円 (84.7%)



町の財産

建物
37,139㎡



土地
886,628㎡



車
34台



基金
一般会計
10億1,756万円
特別会計
1億5,311万円



特別会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額	収入済比率
		支出済額	支出済比率
国民健康保険事業	13億3,480万円	12億4,540万円	93.3%
		12億2,168万円	91.5%
老人保健	1億6,344万円	1億6,827万円	103.0%
		9,542万円	58.4%
介護保険	7億7,488万円	7億3,544万円	94.9%
		6億9,207万円	89.3%
後期高齢者医療	1億2,175万円	1億629万円	87.3%
		1億579万円	86.9%
一宮荘	8,228万円	7,226万円	87.8%
		7,462万円	90.7%
老人福祉センター	2,153万円	2,104万円	97.7%
		1,999万円	92.8%
農業集落排水事業	1億235万円	9,937万円	97.1%
		9,332万円	91.1%
合計	26億103万円	24億4,807万円	94.1%
		23億289万円	88.5%

基金(貯金)

一般会計	82,187円
特別会計	12,366円

町債残高

一般会計	301,900円
特別会計	53,278円

債務残高

一般会計	21,164円
特別会計	917円

目的別経費

総務費	52,050円
民生費	50,112円
教育費	39,662円
衛生費	35,911円
公債費	29,148円
消防費	15,922円
土木費	10,226円
農林水産業費他	38,715円
合計	271,746円

町税

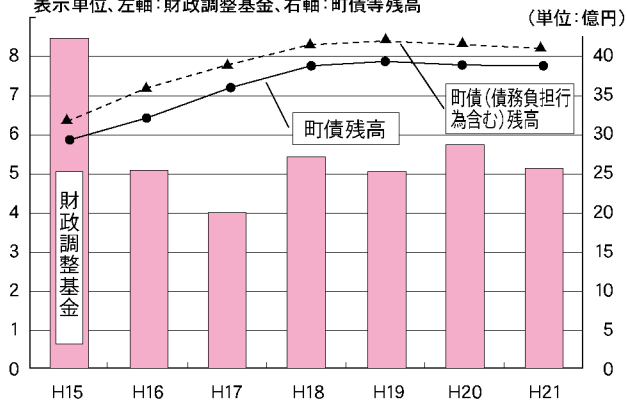
町民税	54,273円
固定資産税	50,634円
たばこ税	4,146円
軽自動車税	1,544円
入湯税	440円
鉦産税	235円
合計	111,272円

町民1人当たり
にすると?

※ 各数値は、平成21年3月31日現在の収入・支出済額を基礎としています。
人口は、12,381人(平成21年4月1日現在)

財政調整基金・町債残高等の推移(一般会計)

表示単位、左軸：財政調整基金、右軸：町債等残高



こうしたことから、町では大幅な機構改革を実施し、事務改善に取り組んでいるところである。

財政調整基金は、収入の減少や支出の増加に備え積み立てておく町の貯金であります。しかし、近年、歳入不足に対応するための取崩しが続き、大幅に減少しています。また、町の借金である町債残高及び債務負担行為を含む町債残高は、平成18年をピークに僅かですが、減少しつつあります。しかし、これらの償還が今後大きな負担になるほか社会保障経費等の増大により、厳しい財政運営が見込まれます。

財政調整基金及び町債残高等の状況